

令和7年度 学校評価アンケート集計結果について

保護者の皆様には、平素から本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、先日ご協力いただきました学校評価アンケートと、児童、教職員に行った学校アンケートの集計が終わりましたので、報告させていただきます。

No	観点	児童	保護者	教職員	今年度平均	昨年度平均
「く」…くふうして学ぶ子						
1	学校は、子供たちの学力向上に努めている。	3.6	3.2	3.5	3.4	2.9
2	子供たちは、家庭学習や学習準備の習慣が身に付いている。	3.2	3.0	2.7	2.9	2.8
3	子供たちは、よく考えて、進んで学習に取り組んでいる。	3.2	2.9	2.8	2.9	2.9
「す」…すなおな子						
4	学校は、思いやりのある子供の育成に努めている。	3.6	3.2	3.6	3.4	3.2
5	子供たちは、気持ちのよい挨拶ができる。	3.1	3.3	2.8	3.0	3.2
6	子供たちは、感謝の言葉や思いやりのある言葉を発している。	3.4	3.3	3.1	3.2	3.1
「の」…のびのびと活動する子						
7	学校は、子供たちの体力向上に努めている。	3.6	3.2	3.0	3.2	3.2
8	子供たちは、進んで体力づくりに取り組んでいる。	3.3	3.0	2.8	3.0	2.8
9	子供たちは、早寝・早起き・朝ごはんの習慣が身に付いている。	3.1	3.2	2.6	2.9	3.1
「き」…きもちをこめて活動する子						
10	学校は、地域との関わりを生かした福祉・体験活動の充実を図っている。	3.5	3.5	3.2	3.4	3.5
11	子供たちは、地域を愛する心が育っている。	3.5	3.0	3.0	3.1	2.9
そのほか						
12	子供は、楽しく学校に通っている。	3.5	3.5	3.5	3.5	3.4
13	子供は、友達と仲良くしている。	3.7	3.6	3.6	3.6	3.5
14	家で子供とゆっくり話す時間がある。	3.1	3.3	2.7	3.0	3.2
15	誉田小学校のホームページを見ている。	2.0	2.0	2.3	2.1	1.8

今年度の学校評価アンケートでは、子どもの人間関係・学校生活の満足度が高く、学力向上や地域連携に関する取り組みも改善が見られた点が大きな成果でした。一方で、家庭学習・生活習慣・体力づくりといった「家庭と連動した部分」は引き続き課題として浮かび上がっています。また、学校側の取組が十分に保護者に伝わっていない可能性もあり、見える化・広報の工夫を検討しています。

総じて、子供たちが安心して楽しく過ごせる学校づくりは順調に進んでおり、土台を生かして家庭との協働体制の強化に取り組むことで、さらに教育効果が高めていきます。

【全体評価まとめ】

○「く」…工夫して学ぶ子

学力向上への学校の取り組み（3.4）は、昨年度（2.9）より大きく改善しています。

→ 教職員の授業改善や学習支援が成果につながっていると考えられます。今後緒学校と家庭が連携し、自主的に学ぶ力の育成に努めていきます。

○「す」…すなおな子

思いやりのある子供の育成（4）

昨年度より向上しており、道徳教育や日常の指導が評価されています。

感謝や思いやりある言葉（平均3.2）もほぼ昨年度並み以上で安定しています。

→日常生活に関わる部分でも概ね高い評価をいただきました。今後も挨拶や心の教育を図っていきます。

●「の」…のびのびと活動する子

家庭学習の習慣（2.9）／考えて学習する姿（2.9）

体力づくりに取り組む（3.0）／早寝・早起き・朝ごはん（2.9）

→ いずれも昨年度と同程度かやや下回っており、家庭・子どもの主体性・生活リズムが継続的課題となっています。家庭と協働して改善を図る必要性を感じています。

○「き」…気持ちをこめて活動する子

地域との連携を生かした活動（3.4）は昨年度（3.5）と同水準で高い満足度でした。

地域を愛する心（昨年度2.9→今年度3.1）は改善が見られました。

→地域行事や福祉体験などを通して「地域を愛する心」が育っているとの回答も多く、引き続き地域と連携した教育活動を推進していきます。

○その他

学校が楽しい（3.5）／友達と仲良く（3.6）

→とても安定しており、本校の大きな強みとなっています。

HP閲覧（2.1）

昨年度より改善（1.8→2.1）はしているが、依然として低い状況です。

→学校ホームページの閲覧状況については改善の余地があり、より見やすく活用しやすい情報の掲載を心がけていきます。